

令和 3 年

# 第14回教育委員会会議録

(開会 令和 3 年11月15日)

(閉会 令和 3 年11月15日)

岐阜県可児市教育委員会

令和3年11月15日午前9時00分開会

会場：市役所4階第3会議室

### 出席委員

堀部好彦君（教育長）

小栗照代君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

長井知子君（教育委員）

### 説明のために出席した者

渡辺勝彦君（事務局長）

今井竜生君（学校教育課長）

上北泰久君（学校教育課主任指導主事）

小川隆行君（学校教育課指導主事）

辻原詩織君（学校教育課学校支援係）

石原雅行君（教育総務課長）

佐藤一洋君（学校給食センター所長）

千葉智治君（教育研究所主任指導主事）

福田真弓君（学校教育課学校支援係長）

### 出席委員会事務局職員

木村彰伯君（教育総務課総務係長）

中水麻以君（教育総務課総務係）

### 日程及び審議結果

1 開 会

2 第11回、第12回委員会会議録（9月・10月臨時）の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①議案第29号 教育に関する予算の意見について（令和3年度可児市一般会計補正予算（第5号））（原案可決）

②議案第30号 請負契約の締結の変更に関する意見について（原案可決）

③議案第31号 請負契約の締結の変更に関する意見について（原案可決）

④議案第32号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について（原案可決）

⑤議案第33号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

6 各課所管事項

7 委員からの提案協議事項

8 その他

9 閉 会

### 開会の宣告

- 教育長（堀部好彦君） おはようございます。  
第14回の教育委員会会議を開催させていただきます。  
定足数につきましては、出席委員が過半数を満たしておりますので、この会議は成立するということによりまして、よろしくお願いいたします。

### 第11回、第12回委員会会議録（9月・10月臨時）の承認

- 教育長（堀部好彦君） 第11回、第12回委員会会議録の承認について。
- 教育総務課長（石原雅行君） 第11回、第12回ともに変更はございません。
- 教育長（堀部好彦君） 変更なしということによりまして、よろしくお願いいたします。

### 教育長報告

- 教育長（堀部好彦君） 続きまして、教育長報告ですが、4点お願いします。  
1点目ですが、小・中学校の学校訪問、春・夏の訪問は教育事務所との同行でしたが、秋は教育委員会のみでの訪問のため、私と今井課長と上北主任指導主事で訪問を今続けており、半分過ぎたぐらいです。  
依然、相変わらずといいますか、子供たちは落ち着いていまして、多くの先生方が元気でやっておられる様子を見て喜んでおります。落ち着きと集中力はどの学校もそういったよさがあるなあということで、ありがたいと思っております。  
また、ICTの活用についても、教育委員さん方が実際に行って御承知のような様々な活用を、今も引き続きどの学校もタブレット、プロジェクターを活用し、大変いいなあと思っています。個々の活用のレベルというのは、その方々の能力に応じていろいろあるんですけども、学校の中で学び合いながらさらにとというようなことで校長は意図をして働きかけをしておられるようです。  
私から校長先生に、変わらずどの学校でもお願いしていることは、来年度の学校運営の構想、教育課程編成の構想を「笑顔のもと」という視点を大切にして、学校の特色ある教育活動になるように、今から構想しておいてくださいというお願いをさせていただいております。これが学校訪問についてで1点目です。  
2点目、笑顔の学校公表会についてです。参観していただきました委員さん、どうもありがとうございました。お疲れさまでした。後ほど、委員報告にもその辺りの御感想を改めてお話をさせていただくとありがたいと思っているんですけども、私としては小学校の実践については、教師のきめ細かな指導で小学生にぴったりの全体指導、グループ指導を見ることができたなという、そのきめ細かさが印象に残っています。  
中学校においては、グループ活動を中心として、今、学習指導要領が求めている主体的・対話的で深い学びを具現するような協働的な学びがグループ活動で見られたなあと思っています。  
これらは、それぞれ小学校が中学校の先生から学ぶ、中学校が小学校の先生から学ぶという意味で、中学校の先生は小学校のきめ細かな指導について学び、小学校の先生は中学校の協働的な、子供たちにある程度任せて、子供たちが自分自身で追求していくよ

うな、そんな協働的な学びについて学べる。小・中それぞれ学べる視点があったのではないか、公表会を通じて、お互いに学び合うという素晴らしい取組になったのではないかなと思っています。これが2点目です。

3点目は、11月5日、市町村教育委員研究総会がリモートで行われて、教育長室で丹羽委員と共に、私と2人でこの総会に参加をさせていただきました。講演や、4つの市町の取組の実践の発表がございました。簡単ですが、報告させていただきます。

それから4点目ですが、11月9日、可児市PTA連合会の教育懇談会が、夜でしたが行われました。各校のPTAの役員さん、代表の方々、会長さんが多かったかと思いますが、参加をしてくださいました。委員さんにも参加いただいたあの会議でございますが、私としては、最初の役員さんの御挨拶と最後の役員さんの御挨拶、この挨拶が非常に印象に残っていて、この懇談会の値打ちを象徴していたなあと思っています。

最初の挨拶は、PTAの連合会の役員として、また保護者としてということで、教育委員会に要望するだけじゃなくて、一緒に考えていきたいという、そんなスタンスでこの懇談会を開きたいと思いましたというような言葉で、まさに私も笑顔のもとについてお知らせをしながら一緒に考えていきましょうよということでお話をしやすかったですね。大変ありがたかったです。

そして、最後の御挨拶も大変印象に残っています。私が申し上げた笑顔のもとについて理解をしてくださって、この言葉を使って親としての決意も述べてくださったのではないかなと思っています、大変私としてはこの挨拶もありがたかったです。

今後もこの教育懇談会については、大変相互の理解を深めるという点で値打ちがある取組かと思っていますので、事務局の方々にも継続をお願いしたいですし、教育委員さんも夜の会議ということで大変申し訳ないですけども、参加をしていただけるようなことで御努力いただけるとありがたいです。

以上、4点です。ありがとうございました。

## 教育委員報告

- **教育長（堀部好彦君）** では、続いて教育委員報告に移りたいと思います。
- **教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。報告をさせていただきます。

10月28日、ただいま教育長からお話がありましたが、笑顔の学校公表会がリモート開催ということで、教育研究所で行われ、見せていただきました。

私は、今渡北小学校のリモートを見せていただきましたが、DVDの動画による提供という形で、事前にうまく編集していただきまして、全くの生のリモートですと、音が出なかったり、画像が映らなかったり、なかなか始まらなかったりとか、私もそういう経験があるんですけど、そういう心配はなく。

- **教育長（堀部好彦君）** そうですね、トラブルなしでしたね。
- **教育委員（丹羽千明君）** トラブルなしということが、リモートのよさかなとも思いましたので、生のじかに感じ取るということも大事かもしれませんが、こういった形もあるのかなと思いました。

内容に関しましては、今渡北小学校の学校紹介ということで、3人の登場人物が見えて、学校を分かりやすく説明していただきました。また、公開授業においては、前田加

代子教諭が3年1組を担当されて、国語の授業を見せていただきました。1人1台のタブレットとプロジェクターをうまく利用して、児童が意欲的に授業に取り組む姿がすごく、3年生と思えないぐらいタブレットをうまく活用して、ペア交流とかスクランブル交流という形を見せていただきました。その様子があまりによかったものですから、今渡北小学校に後日訪問し、よかったよということでお伝えしに行きました。また学校の様子を聞かせていただきました。

それから11月5日の岐阜県教育委員会連合会の研究総会、これもまたリモート開催ということで、教育長室で見せていただきました。令和の日本型学校教育の考えということで、講演と4つの実践発表がございました。

その中で印象的でしたのが、坂祝町のコミュニティ・スクールのスタートということで、坂祝町は1つの小学校と1つの中学校で、町ぐるみでやりやすいということがあるかと思うんですが、それをスタートさせた発表がございました。

それから岐阜市のGIGAスクール構想ということで、我々よりも1年前にタブレットを導入されて、実践されておりました。先進地区ということで、もう少し内容を聞かせていただきたいと思うような内容がございました。以上でございます。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

今渡北小学校へ公表会についてお礼を、足を運んでくださったこと、ありがとうございます。御担当の学校であったということもあるんですけども、大変すばらしかったよというそのお気持ちを校長に伝えていただけたことは本当にありがたいです。校長というのは、評価をする立場、評価をすることが多いんですけども、自身が評価されて、よかったよ、ありがとうねと言ってもらえることは非常に少ない仕事ですので、教育委員に評価をしていただけたということは、校長の大きなやりがい、喜びにつながっていると思っております。本当にありがとうございます。

○ **教育委員（小栗照代君）** おはようございます。

まず、10月18日ですが、市議会教育福祉委員さんとの懇談会が行われまして、出席させていただきました。こちらのテーマとしましては、小・中学校のICT教育の推進についてということがテーマでございますけれども、やはりまだコロナの関係もあって、学校訪問も市議の方々も行けないということでございまして、私どもが学校訪問させていただいたときの御様子などをお話しし、大変御理解を深めていただけたかなと思っております。

そしてまた、後日ぜひ訪問したいというようなお話もございまして、タブレットをオンラインで家で使うというような認識が多分強くお持ちだったのかなというところも感じたんですけども、懇談を深めたことによって、学校で上手に使っていくことに重きを置いていきたいというお話をさせていただいて、御理解いただけたかなと思っております。

次に、10月28日ですが、コロナも収まったということで、東明小学校に訪問をして、学校の様子を伺ってまいりました。

まず、修学旅行などの行事ですが、5年生は日帰りで計画どおりに行くということで、6年生は、市内は日帰りのところが多いと思うんですが、東明小学校はたまたま宿が2週間前にキャンセルを報告すればいいところを取れていたということで、それは意図的

じゃなくて、たまたまだと校長先生はおっしゃっていたんですけど、そういう意味で保護者会でも説明をして、12月にいよいよ、それまでコロナが問題なければ宿泊で行きたいと計画をして、保護者にも御理解をいただいたというお話をお伺いしました。

それから何か問題はあるというお話をされていて、特に大きな問題はないんですが、資源回収がやはりコロナの関係でできなかったり、できたとしても市民の皆さんに持ってきていただいて、ドライブスルー方式で置いていっていただくというような形なので、コロナ前のような資源回収が全くできずに、資金的な問題でやはり困っていると。特に、東明小学校は木が多かったり草が多かったりで、道のほうに出たり、田んぼのほうに出たものを、やはり御迷惑になるので切らなきゃいけないんですけども、そういった資金がないというところが困っているとお伺いしました。

先ほどちょっと言い忘れたんですけども、修学旅行のマニュアルですけども、こういった東明小学校独自の県の指針に従ったマニュアルをつくって、保護者の方にしつかり説明しましたということで、1部頂いてまいりました。

続いて、10月28日の笑顔の学校公表会ですが、私も今渡北小学校を拝見させていただきました。

まず最初に学校紹介があって、動画を大変上手にお使いになって紹介の動画をつくっていらっしゃったので、大変うまく利用されていらっしゃるなと思いました。すごく分かりやすかったです。

それから、メインでお話された先生ではないんですけども、例えば算数の説明を、普通ですと授業で1回だけ説明するんですけども、やはりそれではなかなか理解できないということもあるので、御自身が説明した、先生が説明したものを動画に撮って、一度は自分が説明して、その後に動画を流しながら先生が教室を回って、御指導をされているというお話をされて、大変うまく使っていらっしゃるなと感心いたしました。

それから、前田先生の発表についてでございますけれども、こちらもICTの活用を大変上手にされていて、子供たち同士で話し合いをさせたりということもあるんですが、それぞれの意見をタブレットに書いてもらって、それを全員分画像に出して、そうしますと、発表しなくてもクラスのお友達の意見が全部一目瞭然で見ることができる。それによって、そのまま引き続き授業を皆さんの意見を見ながら、お互いに続けていけるというようなことで、大変上手に前田先生はお使いになっていらっしゃるなと思いました。そして、大変きめ細やかに子供たちを見て御指導いただいているなということで、大変よかったと思っています。

すみません、長くなっていますけれども、11月9日の可児市PTA連合会との教育懇談会、こちらも参加させていただきました。

大変、皆さんやはり熱心にPTAの活動をしていらしゃいまして、それぞれの御意見、御質問をたくさんいただきました。やはり、学校の運営について大変興味を持って、中心になっていろいろと改善したりということに取り組んでいただいているなと思ったんですけども、ちょっと私が1つ違和感を覚えたところもあります。いろんな御質問を前もって考えてきていただいて、御発表もいただいたんですけども、その御質問の中の半分ぐらいと思うんですけども、各単Pで会長さんが校長先生や教頭先生にお伺いしていただければ解決できるというか、質問の答えを見いだすことができることなのに

と思った質問が大変多いと感じました。コロナの影響もあって、なかなか学校に行けないということもあるかもしれませんが、私自身が単Pの役員などをやらせていただいたときには、かなり1か月に何度も学校を訪問させていただいたり、先生方とコミュニケーションを取ることが大変多かったので、こういった質問は、すぐその場で解決できてきたことだったのになあと感じました。ですから、もう少し建設的な御質問をいただけたらよかったですのかなと、これは今後のことだと思うんですけども、例えば保護者からの質問を受けたとしまして、学校に校長先生とか教頭先生にお話をしても、何か納得いく返答ができなかったからどうですかというような御意見であつたりとか、それから単Pでこんな問題があつて、こんなふうに解決をしたと。そうしたらすごくよくなったので、ぜひ教育委員会のほうでも皆さんに広めてくださいというような御意見もいただけたら、もっといい会になったのかなと思いました。

それから、広い会場で離れて御意見をいただいて、御返答を差し上げるというような会だったんですが、それも大変有意義だと思うんですが、その後にはできましたら、例えば担当の学校から来ていらっしゃる会長さんと教育委員がグループになって個別にお話をさせていただけるような時間が、例えば10分でも20分でもいいのもっていただけると、より一層細かいところのいろいろな御意見をいただけたら、お互いに分かり合えるのかなと思いましたので、ぜひ継続的にやっていただきたいというお願いもございますし、事務局にはそういったお時間も少し、夜ですけども、もし取れるのであればそういったことをしていただけると、私どももお話をさせていただいたり、御意見を収集できるのかなと思いました。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** いろいろ多面的に御指摘をいただきましてありがとうございます。

教育福祉委員会との懇談につきましては、本当に小栗さんをはじめ、教育委員さんが実際に見た、御自身が感じられたこと、学校で見たこと、事実を基にお伝えをいただいたので、ICTの活用について本当に具体的なところが伝わったんじゃないかなと思っております。ありがとうございます。

それから、校長先生との懇談も丁寧にやっていただいておりますので、学校の課題とか今の動きについてリアルタイムでつかんでいただいていることに本当に感謝を申し上げます。

P T Aとの教育懇談会につきましては、よりいい懇談、より実のある懇談にするためのやり方ということで、この間のやり方に固執することなく、柔軟に考えて、よりいいものを見つけていければいいかなと思いますので、またよろしくお願いをします。ありがとうございます。

- **教育委員（長井知子君）** おはようございます。

教育委員としての御報告は、11月9日に市P連との教育懇談会に行ってきました。その中で印象的だったのが、昨年と比べて、やはり質問がICTや不登校の子の問題、そういったことがありました。私もP T Aをやっていたんですけども、そのときに一番学校と近い存在だったので、割と学校の環境だとか校長先生方が悩んでいらっしゃる問題とかを知る機会を得られたんですけども、やっぱりコロナ禍ということもあって、近いP T Aの方々たちも知らないことがあって不安を抱えているということが分かった

のはとてもいいことだと思います。

なので、PTAの方々のさらに先にいらっしゃる保護者の方々は、またさらに分からないことや不安を抱えていることなど、たくさんあると思うので、そういったところも丁寧に考えて、見えない部分、子供たちが抱えている誰にも言えないような、そんなところも見えていけるような活動をしていきたいなと思いました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

今井課長、1つお願いですが、今の長井委員の御指摘で、コロナ禍ということが影響しているだろう保護者の不安だとか、子供の不安ということについて、伝えるべきものは上手にコロナ禍の中でも伝え方というのは工夫すればいろいろ伝えられると思うので、保護者が不安にならないような、学校教育活動の伝え方というのはいろいろあるかと思えます。それぞれ学校は努力してくださっていると思います、便りだとかホームページとかね。努力してくださっているとは思いますが、この懇談会で学校のことを理解していないがゆえの不安というのがあったようですので、そういった不安を払拭するためということで、効果的な使い方をより工夫していただけるとありがたいというようなことを口頭で結構ですから、校長会でお伝え願えますでしょうか。

○ **学校教育課長（今井竜生君）** はい。

○ **教育長（堀部好彦君）** よろしくお願いをします。

大変重要な御指摘をいただきましてありがとうございました。

○ **教育委員（伊藤小百合君）** おはようございます。よろしくお願ひいたします。

10月28日に笑顔の学校公表会ということで、中部中学校を見せていただきました。なかなか自分の担当校区ではない学校を見ることはなかったんですけども、発表の中で、生徒会が幾つか示しているところがあるんですが、温かい関わりという言葉がすごく印象に残っています。困り感から学び合いへという言葉もあるんですけども、困っている子に対して分かっている子がすぐに教えるのではなくて、それを少し我慢して、分からない子が自分から聞けるような体制を取っているのがすごくいいなと思いました。多分すごく教えた子もいると思うんですけども、それがすごく何年か積み重ねてやってきた成果だと思うんですけども、困っていてもすぐには教えない。困っている子が本当に自分から聞くまで誰も教えないというかしゃべらない。困っている子が、聞き方はどうであれ、尋ねていくことによって、周りが今度は会話をして話し合いながら勉強していくというところがすごくよくて、温かい関わり、それをすごくいいなと思ったのが、意識を持って取り組むことがすごくいいなと思いました。当たり前のように自分では感じてきていたんですけど、そういう目標があるんだよという意識を持つことによって、自然に多分身についていく。その積み重ねが、しかもその日常生活にだんだん生かされていって、勉強だけじゃなくてほかのこと、大きくなっていったときに社会生活であったりとか、そういうのを身につける場所があって、それがとても自分の中で印象に残って、それは校長先生によかったですというのを話しして。私も本当に自分ですごくそれは感動したというか、自分が考えてきたわけじゃなかったんですけども、言葉に出すとか意識することによって、やっぱりちょっと違いがあるのかなあ。その積み重ねが成長の糧になっているというか、それをすごく感じました。多分、中部中学校、私は以前の中部中学校は知らないんですけども、いろいろ周りから聞いていると、や



っぱりすごく激しい時期もあったと聞いていたのですが、今の学校を見ていると考えられないことですし、やっぱり御指導していただいている先生方の協力もあって、もちろん子供もやる気もあって、そういういろいろなものがこういうふうに学校の生徒たちを変えてきたんだろうなというのは感じました。公表会については以上です。

あと、また子供絡みのことなんですけれども、10月に入るか入らないかぐらいに子供に聞いたら、タブレットが学校で使用できていないという話がありまして、自分の子供のことなので、学校に直に聞くのもどうかと思って、しばらく状況を聞いていたんですけども、半月ぐらいたってもあまりいいことは言わなかったもので、教育総務課長を通してちょっと確認してもらったら、結局充電する機械を多分うまく使えていなかったみたいです。たまたま10月22日に授業参観があって校長先生と話す機会があったので、校長先生にそうやって聞いているんですけど、どうですかという話を聞いたら、充電器が使えていなくて、使えるようになったという話を聞きました。

そこで、校長先生が言われたのが、各学校にICTの担当がいるんですけれども、やっぱり先生方も毎日の業務を抱えている。こちらの教育委員会のほうも、もちろんその担当もあるけど、多分ほかの仕事も抱えてみえる。やっぱり電話をしたときとかに、授業で出られないとか、なかなかスムーズにそれが解決していかないの、できれば各学校に派遣できるような専門の人を何とかお願いできればなという話が出ました。豊田市でそういう専門の方が見えるみたいで、多分お金のかかる話なので、もちろんすぐにとするのは無理でしょうし、難しいのかもしれないですけど、やっぱり困ったときのトラブルにすぐ対応できる方、専門の方をできればという話は要望がありましたので、一応報告になります。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

本当にいろんな重要な御指摘をいただきましたが、今の最後のお話については、来年度の予算で要求の中に入ってなかったですか、ICTの。

○ **学校教育課長（今井竜生君）** ICTのサポートをお願いできる方をつけていこうということは考えていますので、今、課のほうでもできるだけ対応できるようにしていますけれども、前向きに検討しているところです。

○ **教育長（堀部好彦君）** どれだけ予算がつくか分かりませんが、そういった動きがあるということで御承知おきください。

それから、温かい関わりという中部中学校の実践について、大変深い理解をしておられるなと思って、ありがたく前校長として聞きました。あの文言は、子供と教師が共につくり上げて、温めてきて、育てている教育理念の言葉なんだけれど、まさに私が中部中学校にいたときに、子供たちや先生方に伝えていたのは、伊藤委員が言われた将来のこと。今やっている授業だとか生徒会活動だとかいうところで大切にしている温かい関わりというのは、将来に生きるはずだと。温かい関わりはその先にあるものという言い方で私は投げかけていたんだけど、今の温かい関わりはその先にあるものを見詰めていくと、今の活動の値打ちがより見えてくるんじゃないの。本当に大切なことをやっているんだよという話をさせていただいたものですから、今の伊藤委員の話はまさにその話と結びつくところで、ありがたいなあと。学校をそんなふうに理解をしていただけるというのは、校長にとって本当にありがたいことですので、そういったお気持ちで

電話をしてくださって、田口校長も大変喜んでいたんじゃないかなと思っています。ありがとうございました。

では、以上で教育委員の報告を終了します。

## 議事

○ **教育長（堀部好彦君）** 次に議事に入ります。

○ **事務局長（渡辺勝彦君）** それでは、議案書を御覧ください。

表紙の裏ページの目次のとおり、本日は議案が5件でございます。

議案第29号 教育に関する予算の意見について、議案第30号 請負契約の締結の変更に関する意見について、議案第31号 請負契約の締結の変更に関する意見について、議案第32号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について、議案第33号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、以上5件についてよろしくお願いたします。

○ **教育長（堀部好彦君）** 議案第29号 教育に関する予算の意見について、議案第30号 請負契約の締結の変更に関する意見について、議案第31号 請負契約の締結の変更に関する意見について、議案第32号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について、議案第33号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、その他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、意思形成に関わる案件や個人情報、プライバシーに関わる情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開とすることにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、この件については非公開といたします。

## 各課所管事項

○ **教育長（堀部好彦君）** 各課所管事項に入ります。

○ **事務局長（渡辺勝彦君）** それでは、まず私からは、議会の関係です。

12月議会が11月26日から始まります。一般質問は11月19日まで受付をされまして、実際にどんな質問が出てくるか現在未定ですが、ある議員からは、小規模特認校についての問合せなどが入っております。12月2日、3日は一般質問の期日になります。

また、議案第29号の職員室の改修とタブレット端末の追加購入の補正予算、それから議案第30号、31号の請負契約の締結の変更に関しましては、議会初日に上程後、即日議決をいただく方向で調整をしていますので、よろしくお願いたします。

また、教育福祉委員会では、兼山小学校の小規模特認校制度導入の状況について報告する予定でございます。

それから、令和4年度につきましては、市制施行40周年の節目になります。基本のコンセプトは、可児市民、それから可児市で働く人などみんなでお祝いをするということです。「#可児市40」「#10年後につなげよう市民の笑顔」というようなキャッチフレーズで、各課で40周年記念を踏まえた取組を検討するようにも指示を受けております。

校長会、教頭会を通じて、各学校でもこうした趣旨を踏まえて学校運営に反映させてほしいというような形で依頼をしたところです。

まず、子供たちが令和4年度は市制40周年だと意識できるような取組ができるといいと考えております。以上、よろしく願いいたします。

私からは以上です。

○ **教育総務課長（石原雅行君）** 私からは3点、報告や連絡をさせていただきます。

1点目ですが、小規模特認校の申込み等の現在の状況を報告します。

10月6日に決定していただき11月1日から申込みが始まっています。電話等で相談があった世帯が9世帯で児童14人、うち6世帯が学校見学をされました。申込みは3世帯4人からありました。今後、面談を実施し、また可否を決定する予定です。

続いて連絡事項ですが、机の上に可児市教育委員会表彰式の案内文書が置いてあります。来月の12月5日日曜日の9時半から総合会館5階大ホールで実施します。教育委員は当日9時20分までに会場にお越しいただくようお願いいたします。体調チェック票に当日御記入いただいて、受付でお渡しいただくように、お手数ですがよろしくお願いいたします。

もう一点ですが、教育委員による県連ホームページへのエッセイ投稿、教育委員つれづれ日記の実施という文書をお配りしています。岐阜県市町村教育委員会連合会から11月10日付で届いたものになります。コロナ禍で教育委員が市町村の枠を越えて交流する機会が持てないことが非常に残念であるということで、輪番制で各教育委員が日頃感じていることを自由に記述し、ホームページに投稿し、教育委員間の交流を図りたいというものです。役員会でもう既に提案されて、実施していくことで決まりました。また、近くなりましたら、どなたに書いてもらおうとか、いろいろ相談させていただきたいと思いますが、可児市においては、裏面を見ますと、令和5年4月の掲載予定となっております。これでいきますと、令和4年12月頃に依頼が来る予定です。まだ1年先になりますが、それまでにはどなたかにお願いするということになりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○ **学校教育課長（今井竜生君）** 10月の教育委員会会議以降の動きについて説明をします。

先ほどからもお話があったように、教育長訪問として各学校を訪問させていただき、授業公開を見たり、その中で子供たちの様子や先生方の取組を見せていただいています。

また、校長先生との懇談を実施して、今後進めていく教職員の人事について情報交流を行っているところです。

それから、感染症対策として、アルコール消毒やマスク着用は今のところまだ継続しつつも、授業ではグループの話合い活動とか、仲間との意見交流などが積極的に取り入れられるようになっていきます。そういうのを見ながら思ったことなんですけど、仲間と一緒に学ぶ輪を設定できることで、自分の考えを伝えるということであったりとか、仲間の考えを聞いて自分の活動に取り入れるということができています。学習の中で頼ったりとか、分からないことがあると、友達の様子を見てコツをつかんだりとか、技をつかんだりとか、発表した意見を聞いて理解するというのも当然あると思います。

もう一個は、教室では先生や友達の間の中、お互いが認められたりとか、褒められたりということができるので、やっぱりそういう姿とか声を聞くと、自分もやってみようという気持ちにもつながってくると思います。いろいろリモートの授業というこ

ともあるんですけども、やっぱり授業はその場でそのときにそのメンバーでつくっていくものであるということを思っているので、そこを大事にしながら今後も進めていかなくちやいけないというのが実感として思っているところです。

11月、10月を中心として修学旅行や校外学習が実施されておりますし、また今後計画されています。幸いその中で感染が広がったというようなことも今情報はありませんで、それぞれ感染対策をしながら、注意深く進めていただいているところです。以上です。

○ **教育研究所主任指導主事（千葉智治君）** お願いします。

資料の2ページを御覧ください。

10月28日の笑顔の学校公表会では、委員の御参加、御指導いただきありがとうございました。教育委員の皆様からいただいた意見や各校の研究会の結果はそれぞれ公表校の今渡北小学校、中部中学校にそのまま伝達しております。ありがとうございました。

資料の3ページには、学校評価の実施について記載してあります。今月から来月にかけて、各校で学校評価を行います。それには、保護者の評価と児童の評価も各校で実施をされます。また、結果がまとまりましたら御報告いたします。

最後に、今月19日、今週の金曜日ですが、全国適応指導教室連絡協議会の第27回東海・北陸地域会議岐阜大会が行われます。研究所にあるスマイリングルームが適応指導教室なんですけれども、その大会です。岐阜大会なんです、担当者が可児市と美濃加茂市ということで、可児市が中心になって準備をするんですが、美濃加茂市の文化の森を会場にして行われます。教育長に代表して参加していただきます。これは、お含みおきください。以上です。

○ **学校給食センター所長（佐藤一洋君）** 私からは2点です。

お配りしました「野菜のある朝ごはんを食べよう」というリーフレットを御覧ください。

こちらは可茂地区栄養教諭学校栄養職員部会という栄養教諭と学校栄養職員の集まりで作ったリーフレットです。

可茂地区の栄養教諭さんは、子供たちに野菜を食べてもらおうということで、ここ数年取組をしており、その一環で作られたものになります。1日に食べるとよい野菜の量が350グラム、真ん中にあるように1日両手3杯分の野菜を食べようということが書かれています。給食で1杯分は食べられますので、あと2杯家庭で食べてもらわなきゃいけない、朝も野菜を食べてもらいたいということで、啓発目的に作ったものです。

ページを開いていただくと、3ページ目に「かんたん料理編」というのがありまして、御家庭で簡単に作れる野菜を使ったメニューの作り方が書かれています。給食センターに1人会計年度任用職員で来てくれている女性の方が見えまして、QRコードでたまキャベツというのがありますが、このたまキャベツを小学2年生の娘さんが作っているところを動画にしたものを見せてくれました。非常に楽しそうに作ってまして、家族で、お父さんやお兄ちゃんも食べてくれてとてもほっこりしたんですけど、そういう感じで、御家庭で親子で触れ合いながら作ってもらえるといいなあと思っているところでございます。

あともう一つ、給食費の関係になります。

10月の給食費の出納状況について口頭で説明させていただきます。

口座振替調定額、これだけ徴収するというので決めた額が3,751万5,400円です。こちらは7,822件ございます。それから納付書分が196件で金額が94万7,800円。これに対して、10月末の収納額が3,522万2,200円、こちら口座振替分で件数は7,355件です。また、口座振替で落ちなかった477件、229万3,200円を再振替します。こちらはまだ結果が出ておりません。

徴収については少ない人数でやっています。うまくいかないところもありますが、頑張っておりますので、御理解いただければと思います。以上でございます。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

栄養教諭の「野菜のある朝ごはんを食べよう」という取組、紹介をしていただきましたが、栄養教諭ですので、教諭、指導、授業を行っています。可児市には3名の栄養教諭が配置されているんですけども、それぞれの方々がすばらしい実践力、授業をやられるんですよ。また機会がありましたら、栄養教諭の授業も見られるといいんじゃないかなと思います。

所長、授業の予定等をお知らせいただければ、どうですかね。1回見られるといいんじゃないかと思うんですけど。上手にやられますよ。研修を受けておられないのに、すごいなあとは思っております。

これは石原課長を通じてということでもいいですかね。

○ **教育総務課長（石原雅行君）** はい。

○ **教育長（堀部好彦君）** もし、お時間あったら、お忙しい方もいますので、紹介があったときにちょうど合えば、連絡をしていただけるとありがたいです。

○ **教育総務課長（石原雅行君）** はい、分かりました。

○ **教育長（堀部好彦君）** よろしくお願ひします。ありがとうございました。

では、各課から報告等につきまして、御質問、御意見はどうでしょうか。ありますでしょうか。

○ **教育委員（丹羽千明君）** 先ほど、石原課長から小規模特認校で申込みも問合せもあったということで聞きまして、大変いい流れかなと思いますが、申込みをされているのは、新1年生がほとんどでしょうか。どうなっていますか。

○ **教育総務課長（石原雅行君）** 主に1年生と6年生です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

ほか、よろしいですか。

○ **教育委員（丹羽千明君）** 今日の予算の議案もあるかと思うんですが、蘇南中学校大規模改造工事は、この3月で終わると思うんですが、今後の大規模改修の予定といったものがありましたらお聞かせください。

○ **教育総務課長（石原雅行君）** 大規模改造については、各施設に個別施設計画があり、おおむね10年ぐらいのスパンの計画となっています。今現在蘇南中学校を工事しており、この3月で終了しまして、来年度は桜ヶ丘小学校の基本設計に入ります。令和5年度が本設計、令和6年度に実際の工事が始まります。令和6年度、令和7年度が桜ヶ丘小学校の工事になります。同じく令和7年度に東可児中学校の体育館の設計が入りまして、令和8年度に東可児中学校の体育館の工事をやる予定です。令和9年

度には中部中学校の体育館の実施設計が入りまして、あと東可児中学校の校舎の基本設計ということになります。令和10年度まで説明させていただきますと、令和10年度に中部中学校の屋根の工事、東可児中学校の校舎の実施設計という予定になっています。劣化状況なども見まして、計画的に実施していくということになっております。以上です。

- **教育委員（丹羽千明君）** ありがとうございます。  
蘇南中学校も延びた経緯もありましたので、計画どおり進めばいいかなと思います。ありがとうございます。
- **教育長（堀部好彦君）** そのほかよろしかったでしょうか。
- **教育委員（長井知子君）** 小規模特認校の件ですけれども、6世帯が学校訪問されて、入学予定を考えていらっしゃる方たちが3世帯ということですから、その残りの3世帯の方たちが入れなかった理由とかは聞かれましたか。
- **教育総務課長（石原雅行君）** まだこれからですので、実際どうなるかはその方たちがこれから申込みをしてくれればいいと思っていますところです。
- **教育長（堀部好彦君）** 断られたということではないということですね。
- **教育総務課長（石原雅行君）** ないです。
- **教育長（堀部好彦君）** 現時点、3世帯であるということですね。
- **教育委員（長井知子君）** はい、分かりました。
- **教育長（堀部好彦君）** ほか、よろしいでしょうか。  
〔「はい」の声あり〕

#### 委員からの提案協議事項

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、ないようですので、次に教育委員からの提案協議事項についてを議題といたします。  
何か議題として意見は何かありますでしょうか。よろしいですか。  
〔挙手する者なし〕  
では、この議題についてはなしということをお願いをします。

#### その他

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、次に次回の日程等について。
- **教育総務課長（石原雅行君）** 次回の日程ですが、先月決めていただきました12月20日月曜日午前9時からお願いをします。場所はこの同じ場所、市役所4階第3会議室です。  
1月の日程ですが、1月17日月曜日はいかがでしょう。  
〔「大丈夫です」の声あり〕  
それでは、1月17日月曜日でよろしくお願いたします。以上です。
- **教育長（堀部好彦君）** それでは、1月17日9時からということをお願いをしたいと思います。  
では、ここで休憩とさせていただきます。  
あの時計で10時5分までということよろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

よろしく申し上げます。

休憩 午前9時55分

再開 午前10時05分

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、休憩前に引き続きまして会議を再開いたします。

（以下非公開）

（以上非公開）

#### 閉会の宣告

- **教育長（堀部好彦君）** これにて教育委員会会議を閉会します。ありがとうございました。

閉会 午前10時55分